

西部公民館だより

発行 西部公民館
神ノ郷町町田12-1
TEL:68-7233

6月実績と7月計画

日程	事業名称	実績	備考
6/5(水)	すこやか講座(2) 健康教室 いきいき美容教室	済	
7/3(水)	すこやか講座(3) 交通防犯・あゆみ		
7/18(水)	すこやか講座(4) 伝統話芸 駒久屋南朝		

ひじり会総会開催

5月24日(金)午後1時30分より令和5年度ひじり会総会及び令和6年度発会式を開催。令和5年度事業報告、会計報告に続き令和6年度事業計画説明がありました。ひじり会も高齢化が進展しており、先没された方、退会された方などにより令和6年度は96名と100名を割り込んだ人員構成になってしまいました。60才以上の方は入会できますので次に募集があった時は申し込み下さい。



【総会の様子】



【来賓挨拶 総代】



【一人芝居鑑賞の様子】

トーンチャイム慰問活動

5月24日(金) 午後よりトーンチャイム演奏サークルの「どりーむ ちゃいむ」がなごみの郷で慰問演奏を行いました。当日は入所されている高齢者の方たちと一緒に曲に合わせて歌ったり、体を動かしたり、鈴を鳴らしたり、共に演奏に参加して頂き楽しくすごしました。

【プログラム】

- ① 通りゃんせ
- ② 夏は来ぬ
- ③ みかんの花咲く丘
- ④ ジュ・トゥ・ヴ
- ⑤ 二人は若い
- ⑥ 東京ブギウギ
- ⑦ ドレミの歌
- ⑧ ふるさと



すこやか講座(2) 健康教室 いきいき美容教室

6月5日(水)10:45～ 西部公民館で『いきいき美容教室』を開催しました。講師として資生堂美容部の小笠原みどりさん、アシスタントとして公民館地区役員でもあり資生堂勤務の伊藤由美子さんにもサポート頂きました。今回は高齢者向けの講座で介護予防に化粧のちからが役立つことを座学と実技で理解してもらう内容になっており、参加した方々皆さん真剣に聞き、実技では楽しそうに化粧していました。女性は普段化粧にはなじみがあるので違和感なく講師の進行についていけていましたが、初めて化粧する男性陣は塗りたくり過ぎ、色が濃すぎなど自分の顔を鏡でみて試行錯誤しながら楽しんでいました。講座終盤には参加者の顔が明るくなり、講座名の通りの『いきいき』とした顔になっていました。講座終了後のアンケート結果

- ① 講座内容の満足度：とても満足が70%、満足が30%
- ② 日々の生活に活かせることは有りましたか？：とても思う54%、思う46%

以上の様に皆さん好評でした。



【講師の小笠原さん】



【参加者とサポート中の伊藤さん】



【議長もやっています】

講座の様子は6月7日の中日新聞東三河版に掲載されました。又三河湾ネットワークで6月8日～14日まで放映されていました。放映内容は公民館にてDVDで鑑賞できます。

小学校で『兼京川のホタル』を上演

5月29日(水) 10:45～ 1,2,3年生を対象に紙芝居サークルのメンバーが演目『兼京川のホタル』を上演しました。兼京川になぜホタルが生息できるようになったのか、ホタルの生態は、雄と雌の光る場所はなど色々なことを紙芝居にして子どもたちにわかりやすく話してくれました。



ほたるを見られる場所

当日は社協の井戸ばた会のメンバーも一緒に紙芝居を見て子どもたちと楽しみました。紙芝居の後には、授業参観もさせてもらい、孫、ひ孫世代の授業の様子を見ていました。

毎年5月末ころから兼京川のホタルは見られるようで、後日見に行ってきました。安加比古窯を右にみて左の道を兼京川沿いに歩くとすぐに、たくさんのホタルが出迎えてくれます。



【上演の様子】



【授業参観の様子】

ふれあい活動参加の中学生から感想が届きました

5/18(土) 学区体育祭に中部中の西部学区出身者がふれあい活動の一環で参加してくれました。運営補助や競技への参加で皆んフル回転で活躍してくれました。



【体育祭参加前集合写真】

今回中部中より活動に参加した感想を頂きました。

【中学生の感想】

・参加して良かったとの感想が多かったです。
今回の活動に参加することで普段接する機会のない地域の方と話したり、競技に参加することで一緒に楽しむこともでき、顔を知っている西部小の児童との会話も弾んだようです。
地域の方が一同に会する数少ない機会ですので、皆さんも競技に出なくても顔だけ出すことでふれあい活動に参加しましょう。



みかんの丘くるりんバス

5月の乗車人数は合計167人でした。1便当たり平均乗車人数は1.3人です。
梅雨明けが待ち遠しいですね。お出かけの際は体調に気をつけ、涼しく便利なみかんの丘くるりんバスをご利用ください。バスの車内で10回分の料金を12回乗車できるお得な回数券(1,000円)を販売しています。回数券は6路線共通で使うことができます。バスが安全に駐車している時間にご購入ください。

蒲都市立ソフィア看護専門学校学生来館

6月11日(火)ソフィアの学生3名の方が来館されました。
【目的】地域に暮らす人々の暮らしを知り、看護をする人を生活者として捉えることの重要性を理解すること。
上記目的の中で地区の歴史や出来事などの話を聞くこともスケジュールされており、公民館と城跡、正行院でその対応を行いました。公民館では主に鶴殿氏の歴史を館長より説明して頂きました。



本年は皆さん蒲郡出身の方でした

夏の交通安全市民運動が開催されます

開催時期：2024年7月11日(木)～20日(土)
県内一斉大監視
7月16日(木) 午前7時から午前9時の2時間

運動重点

- ◆ こどもと高齢者の交通事故防止
- ◆ 歩行者・自転車の交通事故防止
- ◆ 交通ルールと運転モラルの遵守
- ◆ 悪質・危険な運転の根絶
- ◆ 後部座席を含むシートベルト全席着用の徹底

広報重点

運転者『一瞬のよそ見一生 駄目にする』
歩行者『横断中 スマホみるより まわりみて』
自転車利用者『ヘルメット かぶって守ろう 命とルール』



鶴殿氏の研究のこぼれ話(11)

赤日子神社の道標について (石井 文雄)

赤日子神社には、二の鳥居の横に、道標があります。道標は、道案内です。神社まで到着した人に、道案内しても意味がありません。元は、どこにあったのでしょうか。

蒲郡町道路元標は、今は博物館に移転しています。そのすぐ隣に形原神社の道標がありますが、形原町から移転した物です。赤日子神社の道標は、竹谷町江畑にありました。

現在の信光寺や豊川信用金庫蒲郡西支店の付近です。実は、江畑に隣接する地蔵ヶ崎は神ノ郷町です。道標の位置としては、平坂街道であり、適切と思います。

(正面) 延喜式官社廿六座之内 赤日子神社道

(右側) 執持羽田文庫幹事

(左側) 羽田野敬雄建 間宮永好書

(裏側) 安政七年庚申三月 当郡補佐吉見謙里

羽田野敬雄は、宝飯郡西方村の山本家に生まれ、渥美郡羽田村の羽田八幡宮の神職羽田野家に婿入りし、復古神道の平田篤胤の弟子となりました。幕末の混沌の時代を、神道を学ぶことで、国をよくしたいと考えました。和漢の著書を蒐集し、知人から蔵書を寄附してもらった羽田文庫は、豊橋中央図書館に収納されています。

延喜式神名帳に、三河では二十六座があります。羽田野敬雄は古代からの由緒ある神社を同志と共に参詣し、神社の権威が向上するように努力しました。道標があれば、地図がない人でも参詣がしやすいと思います。東三河の式内社は、蒲郡市の形原・赤日子、豊川市の御津・菟足・砥鹿、新城市の石座、豊橋市の石巻、田原市の阿志の八座です。安政三年から七年にかけて建立されました。間宮永好は、水戸徳川家の藩士で、国学を修めました。彼の略伝は『歌人百家帖』に、「明治五年正月三日歿、年六十八、生地は水戸、居は東京、通称は一郎、又左衛門、号は松の屋、小山田与清に学ぶ」とあります。

神ノ郷小唄会 神社に舞を奉納



【舞の奉納の様子】



【奉納後の小唄会メンバー集合写真】

6月1日(土)神ノ郷小唄会メンバーが赤日子神社に神ノ郷小唄と踊りの奉納を行いました。4年ほど前から公民館で踊りの練習を行ってきました。振付は(故)柴田 久子さんによるものです。今までに公民館まつり、学区文化祭などの場で披露してきました。毎月第一木曜日に公民館で19:00～練習を行っています。興味のある方は覗きにきて下さい。

公民館からのお知らせ

今年も夏休みに合わせて公民館を自習室として開放します。詳細は8月号に掲載予定ですが、早く情報の欲しい方は公民館に電話で確認するか、市役所HPにて確認下さい。